

平成 19年度アウトソーシングアクションプラン 個別業務シート

様式 2

【 部局名 土木部 】

1 アウトソーシングする業務	
(1) 業務名	高知県公共事業再評価委員会運営委託業務
(2) 業務の概要 (100文字以内)	事業採択後、一定期間が経過しても継続中の公共事業の継続・中止を審議し知事に提言する「高知県公共事業再評価委員会」の運営(関係課及び委員との連絡調整、議事要旨、提言のとりまとめ)
(3) 予算化の時期(予定)	9月補正
(4) 発注時期(予定)	10月
(5) 委託期間(予定)	平成 19年 10月～平成 20年 2月
(6) 担当課室・担当者	土木企画課 中村征彦
(7) 想定する委託先	民間企業
(8) 想定する契約方法	随意契約(競争見積)
(9) 想定するアウトソーシング人役	0.1人役
2 アウトソーシングする理由(何のためにどんな役割をアウトソーシングするのか)	
<p>県の附属機関等の運営に関する業務について、民間事業者の参加と受託事業者の掘り起こしを目指す。</p> <p>また、これまで職員が直営で行っていた関係課及び委員との調整等に要する時間を縮減し、職員は土木部が重点的に取り組むべき業務に専念する。</p>	
3 アウトソーシングの効果として重視しているもの	
(1) 県民サービスの質の向上	
(2) 民間との協働による人材育成、雇用の創出	就業機会を創出するとともに、委託の相手方に、同様の業務(会議の運営等)を受託できるという実績を積んでもらうことで、今後のビジネス展開のきっかけにしよう。
(3) 県民の参画、地域の活性化	
(4) その他	